



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.8 令和5年12月15日
発行者:校長 久保田 昌之

今、子どもの姿を見つめて

今年も残すところあとわずかとなってきました。感染症の流行に一喜一憂しながらも、次々に大きな行事を無事に終えることができ一安心しています。また、行事を通して子どもたちが、さらに一回りも二回りも成長したと思います。ご家庭でもこの1年を振り返り、お子さんの成長を認め、新たな年への希望を抱けるようにご協力お願い致します。皆様、良いお年をお迎え下さい。

力の限り走りぬいたマラソン大会



11月28日(火)に、校内マラソン大会を実施しました。低学年は1km, 中学年は1.5km, 高学年は2kmに挑戦しました。10月下旬から練習を積み重ねてきた成果が出て、参加者全員完走することができました。

保護者や地域の皆様、お忙しい中、温かいご声援をありがとうございました。また、交通立ち番で子どもたちの安全確保に努めていただいた PTA 役員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

オープンスクール

11月16日(木)から2日間、オープンスクールを開催しました。教師の授業だけでなく、外部講師を招いた体験学習も多く取り入れられました。受付, 巡回, リサイクル活動, 人権映画にご協力いただいた PTA 役員の皆様、ありがとうございました。



栄養教諭による食育

おいしいおみそになあれ!

3年生は、みのり会の皆様にご協力いただいて収穫した大豆を使って、「太子みそ」作りに挑戦しました。「太子加工合同会社」の皆様にご指導していただき、大豆・米麴・塩の材料を混ぜ合わせて「みそ玉」を作り、みそ樽に詰め込んでいきました。1年熟成後のできあがりを楽しみます。



本物にふれる貴重な感動体験

文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」により、2つの文化芸術を鑑賞することができました。

◆劇団ポプラ ミュージカル～シンドバットの大冒険

体育館がシンドバットの冒険の舞台に変身し、素晴らしい歌声、音楽、演技により、子どもたちは作品の世界にひきこま



シンドバットの旅立ちの場面

れていきました。事前のワークショップでは、4～6年生が実演指導を受け、本番では、6年生と担任の先生が代表で出演し、素晴らしい演技ができました。

◆アマ・ヒレフィルハーモニー管弦楽団～オーケストラ鑑賞



太子町内4小学校の5・6年生児童が、あすかホールに一堂に会してオーケストラの鑑賞をしました。クラシックの名曲の数々を聴いたり、歌や手拍子で表現したり、指揮者体験をしたりして、心豊かなひと時を過ごしました。

ウィンター集会

12月13日(水)に、運営委員会が中心となって、全校で「ウィンター集会」を行いました。「もうじゅうじゃんけん」や「先生クイズ」で大いに盛り上がり、寒い中でしたが、みんなの熱気でぽかぽかと温まりました。



***** 教室の窓 *****

朝霜があり、冬の到来を感じる今日この頃です。先日まで校庭の大イチョウの葉が大量に散り、毎日毎日、掃いても掃いても落ちてくる落ち葉掃きに奔走していました。そんな中、6年生の児童数人が、自分たちからほうきやがんじきを手にもって、何日にもわたって朝休みに一生懸命落ち葉集めをしてくれました。

自分たちの学校のために、進んで行動することができ姿を見て、心に熱いものを感じることができました。本当に石海っ子はステキな育ちをしています。

〈文責:教頭 長谷川 大輔〉

・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。

・石海小学校PTAは、アルミ缶のリサイクル活動を行っています。校舎北側の通路に回収箱を設置していますのでご協力お願いします。